

府中第七小学校☆ボランティア活動

パラリンピック・デフリンピック

4年生が、総合的な学習の時間「パラリンピック調査隊」でパラリンピック・デフリンピックについて学習しました。競技内容や歴史、どんな人が選手として出場しているのかを調べました。調べたことを学習発表会で発表しました。この学習を通して、多くのことを感じ、そこで感じたことを音楽と共に表現しました。



世界の歌を6曲披露しました。最後の曲は「世界で一番歌われている歌」『ハッピーバースデー』で七小の創立70周年記念をお祝いしました。

世界中の
みんなと手話
付きの音楽で
つながりたい!

目や耳が見えない人などを
助けたいし。
もし、自分が病気になったら
みんなの支えをうけながら
楽しく生きてみたいです

目が見えない人を
助けられる
自分になりたい

みんなにも
手話を
知ってほしい

もししょうがい
があっても
スポーツをして
生きていきたい

ぼくはしょうがいの人でも
不自由なく、
生きていける街を作
りたいです。

パラリンピックデフリンピックを見た
元気になるからそれだけ世界
みんなとつながる
のだなと感じた。

困っている人の
やくに
立ちたいです!



あいさつ運動

毎日たてわり班で、1年生から6年生までの児童が校長先生と一緒に正門前で挨拶をしています。明るく元気に挨拶をして1日がスタートします。



ユニセフ募金

世界中の困っている子供たちを救おうと、代表委員会を中心に毎年募金活動をしています。代表委員の呼びかけもあって、今年度もたくさんの募金が集まりました。



落ち葉拾い

たくさんの広葉樹がある七小です。冬が近付き、葉が落ち始めると、主事さんや地域の方の落ち葉掃除が始まります。そこで、自分たちも地域の方々も気持ちよく過ごせるために、七小通りや校庭の落ち葉を拾いました。

